

各位

会社名株式会社 F P G  
代表者名代表取締役社長 谷村 尚永  
(東証第一部・コード:7148)  
問合せ先経営企画部長 桜井 寛  
(TEL. 03-5288-5691)

## 2020年9月期の配当方針の変更及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年10月27日開催の臨時取締役会にて、下記の通り、2020年9月期の配当方針の変更及び2020年9月期末の配当予想の修正を決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 変更の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題の一つと位置付けております。2020年9月期の配当方針及び2020年9月期末配当予想につきましては、2020年4月21日公表の「2020年9月期の配当方針の変更及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて発表したとおり、新型コロナウイルスの世界的流行が当社主力事業であるリースアレンジメント事業の業績に影響を及ぼすことが確実な状況となる中、当社の経営の安定化を図ることを最優先事項とし、やむを得ず、当社の配当方針の指標であるDOE(株主資本配当率)の目安を8%に引き下げるとともに、2020年9月期末配当予想を1株当たり30.00円とさせていただきます。しかしながら、本日公表の「2020年9月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、Air Mauritius Limited(以下、AML)に関し、AMLの破綻に伴い当社の資産に計上した販売用航空機について、新型コロナウイルス感染症の影響による機体価値の低下を踏まえ損失処理をすることが妥当と判断し、売上原価に販売用航空機評価損1,574百万円を計上したことに加えて、営業外損益で当該リース事業のノンリコースローンの為替差損を含む正味費用を計上した結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を大幅に下回る見込みとなりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を下回ることに伴い、2020年9月期の配当方針であるDOE(株主資本配当率)につきまして、目安とした8%の実現は厳しいものとなりました。こうした状況を踏まえ、誠に遺憾ながら、2020年9月期の配当方針を撤回の上、2020年9月期の期末配当予想につきまして「2. 配当予想の修正内容」に記載の通り、修正させていただきます。

#### 2. 配当予想の修正内容

上記1の配当方針の変更に基づき、2020年9月期末配当予想を以下の通り修正いたします。

	1株当たり年間配当金			配当性向 (連結)
	第2四半期末	期末	合計	
前回予想(2020年5月13日発表)	0円00銭	30円00銭	30円00銭	85.8%
今回修正予想	0円00銭	11円50銭	11円50銭	89.6%
当期実績				
前期実績(2019年9月期)	0円00銭	53円00銭	53円00銭	46.9%

(注) 前回予想の配当性向(連結)は、2020年4月21日公表の「自己株式取得に関わる事項の決定に関するお知らせ」に基づく自己株式取得の影響は反映しておりません。

以上